あだち絆づくり通信



特集 若い世代の見守り活動

- Interview 照喜名 麻里恵 さん 三尾 勇太 さん
- 絆のあんしん協力機関大募集!
- エアコンを使って暑い夏を安全・快適に!

ヤオシチストア] 昭和9年創業のスーパーマーケット。

絆のあんしん協力機関として高齢者 の見守り活動に取り組んでいます。





若い世代の見守り活動



三尾 勇太(ミオ ユウタ)さん

照喜名 麻里恵(テルキナ マリエ)さん

地域に寄り添うスーパーマーケット



ヤオシチストアは2023年8月から絆のあんしん協力機関に登録しているスーパーです。

来客者は半径500メートル以内の方がほとんどで、地域の方の生活には欠かせない存在となっています。

代表取締役の嶋田久栄さんも、「家族以上の関係でお 客様に接している」と言うほど、距離の近い関係を築いて おり、地域の高齢者の見守り役として積極的にコミュニケ ーションを取っています。

来店しない日は誰とも話をしない方もおり、ヤオシチストアでは社員全員で気がかりな高齢者に声かけをしています。

今では若い世代の社員も"私にできること"という想いで声かけに取り組んでいます。

気づいた時はホウカツへ

レジは来客者と一番コミュニケーションが取れる業務 なので、社員全員が交替で入っています。

商品を選んでいる来客者に対しては、「冷蔵庫に同じ ものはないですか?」と、何気ない会話から物忘れの確 認をするなど、声のかけかたを工夫しています。

気がかりな高齢者がいた場合は、地域包括支援センター(ホウカツ)へ連絡しています。



Interview

代表して今回はお二人の方に「見守り」について伺いました。

私にできること

わからないことでも相談して対応

親族が高齢になり、物忘れに対して漠然とした心配がありました。

そんなタイミングで認知症サポーター養成講座を受けて、親族の認知症が深刻な症状ではないことや、いつもと変わらず明るく寄り添っていくのが良いと分かり、不安が解消されました。

普段の業務でも高齢者の方とコミュニケーションを取る事が多いのですが、これまでは気付けなかった、物忘れの変化にも気付けるようになったと思います。

ほとんどの社員が講座を受けていて、見守り

困ったことがあれば気軽に 相談しています。

や声かけに対する意識があるおかげで、いつ でも誰かに相談できる環境があります。

"もしかして"というケースを一人で抱える のではなく、会社の仲間とも具体的な相談が できるので心強いです。

個人的に深入りはできないので、社員と協力しながら、できる範囲での見守り活動を続けていきたいと思います。



照喜名 麻里恵 さん

顔見知りのお客様を見守っていく

私にできること



三尾 勇太 さん

少しの知識があれば普段の 会話が見守りになります。

いつも来店されるお客様で、普段は話をしていても気がかりなことはない方でしたが、ある日何度も同じ商品を買っていることに気が付きました。状況を伺ったところ、何度も同じ買い物をしている自覚がないことが分かりました。

この時は高齢者への対応を学んでいた ので、状況を理解して冷静になって状況把 握ができ、返品対応をしました。

ほかにも、商品の配達をしていると、訪問 先のお客様と顔見知りになれます。

「いつもありがとね!」など声をかけてくだ さるようにもなり、コミュニケーションが増え ていくことで、見守りができていると感じてい ます。

<mark>若い世代の活躍に欠かせないベテランの存在 ∰</mark>

若い世代が無理なく見守りを続けられるのは、ベテラン社員 の支えがあるから。地元の方も多く、お客様の状況も熟知して いるため、若い世代から頼りにされています。

会社の方針で、ほとんどの社員が見守りに関する勉強会に 参加しているため、気軽に相談できる関係性が築けています。

社員全員で協力して、それぞれができることを継続すること で、これからも地域を見守っていきます。



社員の皆さん

絆のあんしん協力機関 大募集!

~業務の範囲内でできる地域活動~

どんなことをするの?

∖ ホウカツへ連絡!/

日常の業務や活動の中で高齢者の様子を見守り、異変に気付いた時は地域包括支援センターに連絡していただきます。

商店、郵便局、薬局、信用金庫、医療機関などが登録しています。



業務内での見守り

活動例



絆のあんしんネットワーク連絡会

地域の情報交換

沽動例

地域の情報交換 や地域課題につい て話し合う定例会 に参加します。

関係者同士の顔の見える関係づくりや、ネットワークを強化します。



方とお話し。 気がかりな人がいたら地域包括 支援センターへ連絡します。

品出しや接客 をしながら地域の

まずはお問い合わせください!

足立区絆づくり担当課 TEL:03-3880-5184



詳しくはこちら

エアコンを使って暑い夏を安全・快適に!



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 足立区における高齢者孤立死件数(平成28年1月~令和4年12月の各月の合計)

高齢者の孤立死 が夏に急増!!



エアコンを使って、 暑い夏を安全・快適 に過ごしましょう。

熱中症による死亡を防ぐために

- ✓ 就寝前にエアコンを消していませんか?
- ✓ 室温は設定温度まで下がっていますか?
- ✓ こまめに水分補給をしていますか?

気候変動適応対策 エアコン購入補助金

補助金には条件があります。 詳しくはこちら

環境政策課 管理係 TFI:03-3880-5935

